

【2020-21 年度 国際ロータリーの目標】

◆優先項目1：人々が手を取り合うのを促す

- 1 地区は新しい革新的クラブモデルを作る。
- 2 既存会員を維持しつつ、さらに入会を促進する。
- 3 新しい会員を注意して選び、新会員がクラブに合い、又新会員の期待に応えるクラブであることを確認する。
- 4 女性会員や40歳未満の会員入会、ローターアクターのロータリークラブへの入会を促し、会員増加を図る。
- 5 インターアクト、ローターアクト、ロータリークラブ会員間および他のロータリー活動の参加者間の積極的参加・協力を強化する。

◆優先項目2：行動する

- 1 ポリオ撲滅活動においてロータリーとロータリアンが果たしている役割を広く伝える。
- 2 地区財団活動資金（DDF）を十分に活用することで、地区補助金、グローバル補助金、ポリオプラス、ロータリー平和センターの資金とし、地域社会及び海外でのプロジェクトを増やす。
- 3 クラブは毎年少なくとも1回の戦略会議を開く。

地区スローガン 「ロータリアンのイノベーション・磨こう人間力！」

【地区目標】

環境問題の強化、ロータリーの組織的変革

1. 環境問題

- | | | |
|-----------|-----------|--------|
| ① オゾン層破壊 | ⑤ 食料の問題 | ⑨ 森林破壊 |
| ② 砂漠化 | ⑥ 生物多様性 | ⑩ ごみ問題 |
| ③ 水資源の危機 | ⑦ 人口爆発と貧困 | |
| ④ エネルギー問題 | ⑧ 地球温暖化 | |

2. ロータリーの組織的変革

- ① 会員増強
 - ・各クラブとも会員の純増を目指す
 - ・若い会員や女性会員の積極的増強
- ② 新クラブ、Eクラブ、衛星クラブ結成に努力する。
- ③ 戦略計画により、クラブの強化を活性化
- ④ My ROTARY への登録の推進、ロータリークラブセントラルなどの有効活用
- ⑤ ロータリーカード（地区、地区委員会、クラブ）の作成推進

3. 人道的奉仕の重点化と増加

- ① インターアクター、ローターアクターがロータリークラブや地域社会と一緒に奉仕プロジェクトに参加する。
- ② ポリオプラス、次年度基金を増やす。
- ③ 地区補助金、グローバル補助金を利用した地域や海外での活動の推進。

4. 公共イメージと認知度の向上

- ① 「ロータリーデー」を各クラブで開催し、ロータリーイメージの向上を図る。
- ② 地区ホームページ、クラブホームページの活用の推進。

5. 青少年への支援と学友連携の強化

6. ロータリー財団と米山奨学会への支援

- ① ロータリー財団1人150ドル以上（年次寄付130ドル・ポリオ20ドル）
ベネファクター各クラブ1名以上。
- ② 米山奨学会1人25,000円以上（普通寄付5,000円・特別寄付20,000円）